

2023.2月

銀の汗 Again

A面

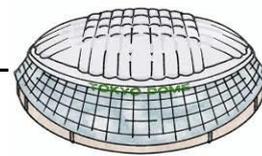


UN累計 2,000,000㎡超え達成

二百万㎡達成

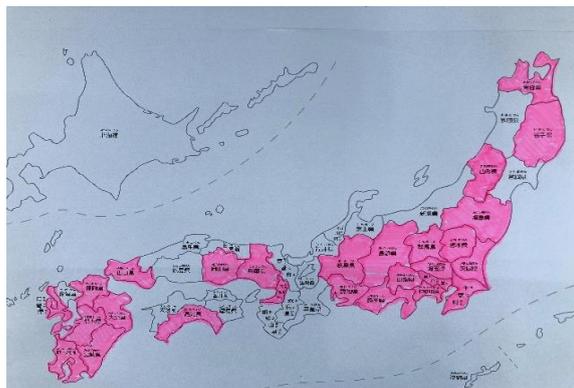
東京ドームの建築面積は46,755㎡

UNマシンは累計200万㎡東京ドーム約43個分達成



2002年UNマシンの試作機を世に出し、2003年よりUNマシン1号機として稼働をはじめ、11年後の2013年に累計100万㎡を達成！そして100万㎡達成から9年後の**2022年12月に累計2,009,358㎡**を達成する事が出来ました。次は、8年後の2030年迄に300万㎡(東京ドーム64個分)達成に向けて銀の汗UNチームは、走り始めました。

2003年はUNマシン1号機しかありませんでしたが、2022年7月にUNマシン8号機が完成し、現在、九州支店にUN6号機1台、関東にUN3:5:7:8号機4台 全国にUNマシン5台:オペレーター5名体制で邁進しています。



赤マークUN施工実績有

初年度登録	マシン	担当OP
2006年	UN 3号機	江縫
2016年	UN 5号機	曾根
2017年	UN 6号機	倉富
2019年	UN 7号機	石川
2022年	UN 8号機	松田

*九州支店

日本国47都道府県の内、今迄28県でUN施工をさせて頂きました。(全国60%で施工実績あり)

まだまだ全国でUNマシンをご存じない多くの職人さんがいらっしゃいます。従来施工の半分の人数で、約半分の時間で施工を終える事が出来ます。荷上げ荷降ろし缶潰しの雑工事を無くすことが出来ます。レーキを使う事によって腰の痛みを軽減させ、職人さんの身体の負担を少なくできます。UN短時間施工は、夏の熱中症対策に絶対おすすめです！

まだまだ全国に多くのマーケットがあります。もっともっと、全国で銀の汗を流す職人さんの身体の負担を軽減したい〜っ。

そして・・・まだまだ地方に多くの旨いものがあります。
我々は、もっと食べたい！ 我々は、もっと食べつくしたい！！
尿酸値がなんだ〜 糖分がどうした〜



引き続き「UN全国制覇」を合言葉に、2023年も走ります。
今後共、ご支援、ご声援、ご馳走おかわりの程、何卒よろしくお願い申し上げます。



走れ！2023年、福男

2023年今年の福男決定！！！！

2023年初春を迎えたUN初施工は
1層目:1月10日(火曜日)
2層目:1月12日(木曜日)
に施工を終えた、立川市にある立飛ビル7号館でした。久しぶりにUN採用いただきましたがOPの対応を大変気に言って頂き

施工終了後に、近所のもう1現場、4月にUNマシン使用！とのお言葉をいただきました。

1粒で2度おいしいUNマシン
今年の福男に、ベテラン江縫オペレーターが決定した瞬間となりました。



曾根・松田・石川OP



江縫OP



立飛ビル7号館(700㎡)

左:江縫OP 右:(株)武藤工業様

＼(o´)/

銀の汗 Again

ドラム缶廃液処理絶好調



廃液処理絶好調



所沢のコンテナと空ドラム置場



横浜物流にも空ドラム配備

廃液処理は、2023年になっても好調に推移しています。昨今は横浜地区のお客様が増えてきました。そこで2月より戸塚区にある化研マテリアル横浜物流センターにも空ドラムを配備してドライバーが効率よく空ドラム設置ができるように対応致します。所沢の保管場所に常備150ドラム以上配備し、埼玉物流と東京物流、そして、この度、横浜物流にも空ドラム配備し現場の素早いニーズにも、クイックにお応えできるよう、環境チームも走り始めます。

さすが先輩！好きよキャプテン



UN8号機:2名体制現場

石川OP 中央3名:北関東営業所 松田OP
都築営業:佐藤主任:菅澤営業

サクラコーポレーション様

1月20日 2層目の施工現場:習志野市のオークランド5式番館には、その施工店サクラコーポレーション様担当の北関東営業所佐藤主任が、入社1年未満の営業マン2名を引き連れて、「百聞は一見に如かず」とUN現場研修を行いました。運び手を経験した新人両名は、「なるほど、これは(UN)絶対いいですね、職人さんは楽ですね」と、今後、お客さんにUNすすめますと、正直な感想をいただきました。「さすが佐藤先輩！好きよキャプテン、前頭葉が少し寂しくなっても、UNへの思いは、全く熱く、華やかだ」と感謝し、全員でカメラにおさまりました。

施工後、サクラコーポレーション様から「またUN絶対使うよ」と言って頂きました。北関東営業所へ(°^)/



現場にてパリスタ松田OPの主剤アート好きよキャプテンマーク

UNマシン.COMサイトが起ちあがりまして
ブログ銀の汗にUNの活動状況一部掲載しています 銀の汗バックナンバーも掲載

www.un-machine.com

yahoo検索ワード第1位(ウレタン・省カ化など)

UNマシン

【sweat of silver】

落語を聴いて10年以上のキャリアがあり、今でも月1回ほど寄席に通っています。数年前にはカルチャースクール落語塾に6ヶ月在籍し高座に上がり、小話3席で場を凍らせた(最強寒波)こともあります。かーちゃんパンツ破れたよ..またかい。

この度1月、日経ホールで開催の春風亭一之輔師匠の落語は衝撃を受けました。1月らしく定番の「初天神」の噺を始めました初天神は、子供の金坊が良い子にしているから、おとつあん天神様に連れてって、絶対あれ買って、これ買ってって言わないから始まり、結局一枚上手の金坊が口八丁手八丁で、おとつあんから物を買わず筋ですが、それだけでも十分面白い噺をする師匠なのに後半戦に大岡越前の噺をコラボさせて、天然の越前が、さすがの金坊をやり込める様にアレンジされていました。この構想がすばらしく、大爆笑となりました。私も初めて聴く、初天神にビックリしました。300年以上続く古典落語に今風の解釈を入れるだけでなく違う噺をコラボして更に噺をパワーアップさせているのです。

ビジネスにおいても、異業種の良い所を自社に取り入れてブラッシュアップをする、新たなマーケットを開拓するなど多くの事例があります。食事のメニューも組み合わせ(麻婆豆腐+麺=麻婆刀削麺)などアレンジ力がマーケットを拡大していきます。

柔軟な頭と新鮮な目で世間様を見まわそう！きっとそこに大きな気づきとヒントがあるはず。そしてアレンジできないか、切り口を変えることが出来ないか、編集できないか、常に試行錯誤していきたい。

短時間施工のUNマシンが夏場、熱中症対策にUNマシンと打ち出したのも、切り口を変え、編集したものです。

モテモテならUNマシン..?..どんな切り口か未だ編集の答えが出ていません。